

第 1 回幕別町議会臨時会

議事日程

平成23年第 1 回幕別町議会臨時会
(平成23年1月19日 10時00分 開会・開議)

開会・開議宣告（会議規則第 8 条、第11条）

議事日程の報告（会議規則第21条）

日程第 1 会議録署名議員の指名

3 番 斉藤 喜志雄 4 番 藤原 孟 5 番 堀川 貴庸

日程第 2 会期の決定 1 月19日（1 日間）

（諸般の報告）

日程第 3 議案第 1 号 平成22年度幕別町一般会計補正予算（第 4 号）

会議録

平成23年第1回幕別町議会臨時会

- 1 開催年月日 平成23年1月19日
- 2 招集の場所 幕別町役場5階議事堂
- 3 開会・開議 1月19日 10時00分宣告
- 4 応集議員 全議員
- 5 出席議員 (18名)
議長 古川 稔
副議長 千葉幹雄
1 中橋友子 2 谷口和弥 3 斉藤喜志雄 4 藤原 孟 5 堀川貴庸
6 前川雅志 7 野原恵子 8 増田武夫 9 牧野茂敏 10 前川敏春
11 中野敏勝 12 乾 邦廣 13 芳滝 仁 16 大野和政 17 杉坂達男
18 助川順一
- 6 地方自治法第121条の規定による説明員
町 長 岡田和夫 副 町 長 高橋平明
教 育 長 金子隆 会 計 管 理 者 新屋敷清志
総 務 部 長 増子一馬 経 済 部 長 飯田晴義
企 画 室 長 堂前芳昭 民 生 部 長 菅 好弘
建 設 部 長 高橋政雄 忠類総合支所長 古川耕一
札 内 支 所 長 久保雅昭 教 育 部 長 佐藤昌親
総 務 課 長 田村修一 企 画 室 参 事 伊藤博明
地 域 振 興 課 長 佐藤和良 糠 内 出 張 所 長 湯佐茂雄
農 林 課 長 菅野勇次 保 健 課 長 境谷美智子
土 木 課 長 角田和彦
- 7 職務のため出席した議会事務局職員
局長 米川伸宜 課長 仲上雄治 係長 金田恭之
- 8 議事日程
議長は議事日程を別紙のとおり報告した。
- 9 会議録署名議員の指名
議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。
3 番 斉藤 喜志雄 4 番 藤原 孟 5 番 堀川 貴庸

議事の経過

(平成23年1月19日 10:00 開会・開議)

[開会・開議宣言]

- 議長（古川 稔） ただ今から、平成23年第1回幕別町議会臨時会を開会いたします。
これより本日の会議を開きます。

[議事日程の報告]

- 議長（古川 稔） 本日の議事日程につきましては、お手元に配布のとおりであります。

[会議録署名議員の指名]

- 議長（古川 稔） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
本日の会議録署名議員に、3番、斉藤議員、4番、藤原議員、5番、堀川議員を指名いたします。

[会期の決定]

- 議長（古川 稔） 日程第2、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。
本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。
これにご異議ありませんか。

(なしの声あり)

- 議長（古川 稔） 異議なしと認めます。
したがって会期は、本日1日限りと決定いたしました。
次に、岡田町長から発言の申し出がありますので、これを許します。
岡田町長。

- 町長（岡田和夫） お許しをいただきましたので、昨年12月開催されました、第4回町議会定例会におけます私の発言につきまして訂正をさせていただきたいと存じます。
去る、12月9日に行われましたリフォーム助成事業に関わります中橋議員の一般質問に対する私の答弁の中で、新築工事の対象事業費につきまして500万円以上と申し上げた訳ではありますが、申し上げるべきところを1000万円以上と申し上げましたので、ここに訂正をさせていただきたいというふうに思います。合わせて、お詫びを申し上げます。

[付託省略]

- 議長（古川 稔） お諮りいたします。
日程第3、議案第1号については、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略し、本会議で審議いたしたいと思います。
これにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)
- 議長（古川 稔） 異議なしと認めます。
したがって、日程第3、議案第1号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

[議案審議]

- 議長（古川 稔） 日程第3、議案第1号、平成22年度幕別町一般会計補正予算、第4号を議題といたします。
説明を求めます。

高橋副町長。

○副町長（高橋平明） 議案第1号、平成22年度幕別町一般会計補正予算、第4号につきましてご説明を申し上げます。

今回の補正予算につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ15億8,937万5千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ15億8,234万1千円と定めるものでございます。

補正後の款項等の区分につきましては、2ページ、3ページに記載しております「第1表、歳入歳出予算補正」をご参照いただきたいと思います。

この度の補正予算につきましては、主に国の平成22年度第1次補正予算に係るものでございます。

国において、「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」における「地域活性化、社会資本整備、中小企業対策等」として、「きめ細かな交付金」及び「住民生活に光をそそぐ交付金」を創設したところであり、これらの趣旨に沿った事業に対して、地方公共団体が作成した実施計画に基づく事業を支援する所としたところであります。

このため、「きめ細かな交付金事業」につきましては、地域の活性化ニーズに応じたきめ細かな事業、「住民生活に光をそそぐ交付金事業」につきましては、これまで住民生活にとって大事な分野でありながら、光が十分に当てられてこなかった分野として、地方消費行政、DV対策等の自立支援、知の地域づくりに係る事業について、各部において3ヵ年実施計画登載事業及び登載外の事業における懸案となっている事業等の住民の意向及び事業実施に係る熟度等を総合的に勘案した上で、この度補正予算に計上したものでございます。

なお、いずれの交付金事業につきましても、昨年度までの地域活性化・臨時交付金と同様に交付金を効果的に活用できるよう、それぞれ目を新設し、補正予算を計上しているところであります。

それでは、歳出からご説明申し上げます。

5ページをお開いただきたいと思います。

2款総務費、1項総務管理費、24目きめ細かな交付金事業費1億2,281万4千円の追加でございます。

13節委託料につきましては、町道2路線の整備工事に係ります調査設計委託料であります。

15節工事請負費、細節1近隣センター改修工事につきましては、近隣センター9カ所における施設改修等に係る費用であります。

細節2忠類地域会館暖房設備改修工事につきましては、地域会館5カ所における暖房設備の改修等に係る費用であります。

細節3防犯灯整備工事につきましては、劣化の著しい防犯灯の器具を更新するとともに、水銀灯からLED灯又はナトリウム灯に切り替え、省エネ効果を図ろうとするものであります。

なお、幕別市街地、幕別地区農村部及び忠類市街地において、約300灯の更新を予定しているところであります。

細節4保健福祉センター冷房設備改修工事につきましては、施設内の幼児ことばの教室の各訓練室に設置しております冷房設備が故障しましたことから、設備を改修しようとするものであります。

細節5ふれあいセンター福寿給湯設備改修工事につきましては、空気層破損のため機能が低下しております給湯用膨張タンクの改修に係る費用であります。

細節6保育所等改修工事につきましては、常設保育所3カ所、学童保育所1カ所、子育て支援センター2カ所における遊具の改修及び施設照明設備等の設置に係る費用であります。

細節7葬祭場機械室扉改修工事につきましては、葬祭場機械室の外扉が雨等により腐食が進んでおりますことから、既設の扉を撤去して新しい扉を設置しようとするものであります。

細節8アルコ236設備改修工事につきましては、循環系統ポンプ改修、ろ過器ろ材交換などの温泉設備の改修及び設備の更新に係る費用であります。

細節9、細節10につきましては、町道2路線の整備工事であります。

細節11緑町明野線舗装整備工事につきましては、舗装強化のため、オーバーレイ工事を実施するものであります。

細節12途別新川線法面整備工事につきましては、雨水により崩壊した切土法面の整備を実施するものであります。

細節13札内北町歩道整備工事、細節14札内豊町歩道整備工事につきましては、凍害に伴います歩道路線の入替え工事を実施するものであります。

細節15公共施設案内看板補修工事につきましては、公共施設の案内看板の補修工事であり、明野ヶ丘公園看板、スマイルパーク案内看板、幕別本通の公共サインを改修する費用であります。

6ページになります。

細節16給食センター改修工事につきましては、給食センター2カ所の厨房設備等の改修に係る費用であります。

細節17百年記念ホール塗装工事につきましては、屋外通路のコリドールの腐食を抑止するための塗装改修工事、施設内腰壁の塗装改修工事など施設の長寿命化を図るための費用であります。

次に、18節備品購入費、細節1 近隣センター等暖房機器につきましては、コミセン2カ所、近隣センター16カ所の暖房機器の購入に係る費用であり、年数を経過した暖房機器を更新するものであります。

細節2 近隣センター管理用備品につきましては、施設のテーブル、イスなどの管理用備品を購入するものであります。

細節3 低公害車につきましては、町の公用車両を新たに導入するものでありますが、新エネルギービジョンに基づき小型ハイブリット車を購入するものであります。

細節4 保育所等保育用備品につきましては、保育事業等の充実を図るため、常設保育所4カ所、へき地保育所5カ所、子育て支援センター1カ所の保育用備品を購入するものであります。

細節5 へき地保育所管理用備品につきましては、糠内保育所の暖房機器、駒島保育所の非常用照明バッテリーを更新するものであります。

細節6 診療所携帯用心電計につきましては、忠類診療所の既存機器を更新するものであります。

細節7 公園管理用草刈機につきましては、公区に街区公園の管理をお願いしているところですが、貸し出し用の草刈機が年数経過により損耗しておりますことから、貸し出し体制の強化と作業の安全性の確保を図るため、肩掛け式5台、自走式2台の草刈機を新たに購入するものであります。

細節8 百年記念ホール音響機器につきましては、毎年の保守点検により、長期使用をしてきたところですが、設置後14年が経過しており、経年劣化による不具合が生じておりますことから、この度、スピーカー、パワーアンプ、音響調整卓などの音響機器を更新するものであります。

25目住民生活に光をそそぐ交付金事業費1,653万3千円の追加でございます。

11節需用費につきましては、児童生徒向けの「子どもの権利に関するパンフレット」及び保護者向けの「児童虐待防止に関するパンフレット」を作成する費用であります。

13節委託料につきましては、町制作の記録映像や住民記録作品等、地域文化のアナログ映像記録をデジタル化する費用であり、町の歩みを後世に伝える貴重な映像資料の長期保存を図るものでございます。

15節工事請負費につきましては、図書館の冷房設備の整備であります。本館の研修室及び読み聞かせコーナーに整備するための改修工事であります。

18節備品購入費、細節1 議会図書資料につきましては、議会図書の充実と更新を図るための費用であります。

細節2 保育所等図書資料につきましては、常設保育所、へき地保育所、学童保育所及び子育て支援センターの児童図書の充実を図るための費用であります。

細節3 小学校図書につきましては、小学校図書の充実を図るための費用であります。

なお、本整備により小学校総体の図書標準達成率は、約75パーセントとなる見込であります。

7ページをご覧くださいと思います。

2項徴税费、2目賦課徴収費300万円の追加でございます。

23節償還金利子及び割引料につきましては、12月補正予算におきまして追加をさせていただいたところですが、生命保険の二重課税還付の対象者が多く、過誤納還付金に不足を生じますことから、この度、さらに追加補正をさせていただくものであります。

4款衛生費、1項保健衛生費、2目予防費1,101万2千円の追加でございます。

国の平成22年度補正予算によりまして、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチンの3種のワクチン接種に係る「子宮頸がん等ワクチン緊急促進臨時特例交付金」が創設されたところであります。

国におきましては、市町村間における接種者負担の格差解消や疾病の重篤性を鑑み、公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的として、これらの予防接種を緊急に促進するための基金を都道府県に設置し、予防接種を行う市町村に対して助成することとしたところであります。

国の制度概要では、接種対象年齢を子宮頸がんワクチンは中学1年生から高校1年生まで、ヒブワクチンと小児肺炎球菌ワクチンは生後2ヶ月から4歳までとし、市町村が実施主体として実施医療機関と委託契約を結ぶことなどを条件に、接種費用の2分の1を補助するものであります。

これを受けまして、町といたしましては、ヒブワクチン接種及び小児肺炎球菌ワクチン接種に係る費用については、本年2月から全額助成により実施し、昨年9月から実施の子宮頸がんワクチン接種費用助成事業につきましては、国の補正予算成立日以降となります昨年12月接種分から費用の全額助成を実施すべく所要の補正を行うものであります。

12節役務費につきましては、ワクチン接種事業の案内書類の発送に係る郵便料であります。

なお、事業案内につきましては、個別通知のほか、「広報まくべつ」による周知などを予定しているところでございます。

13節委託料につきましては、3種のワクチン接種に係る実施医療機関との委託契約に係る費用であります。

19節負担金補助及び交付金につきましては、昨年12月の子宮頸がんワクチン接種分から全額公費負担といたしますことから、子宮頸がんワクチン接種費用助成金の不用額を減額するものであります。

なお、町の単独事業として実施をいたしました昨年9月から11月までの接種者の自己負担分につきましては、国の制度による不均衡を解消するため、町の単独事業として年度内に全額償還払いを行う予定でございます。

20節扶助費につきましては、生活保護世帯に属する子宮頸がんワクチン接種対象者に対します扶助であります。全額公費負担となりますことから不用額を減額するものであります。

8ページをお開きいただきたいと思います。

6款農林業費、1項農業費、2目農業振興費13億9,401万6千円の追加でございます。

19節、細節30の「強い農業づくり事業食料自給率向上補助金」であります。これも国の平成22年度補正予算によりまして、農業分野の成長産業化を図るための戦略作物の生産拡大等の取組みを緊急的に支援することとしたところであります。

J A幕別町において、平成23年度から現行の秋まき小麦「ホクシン」を、多収で製麺適性に優れた新品種であります「きたほなみ」へ転換するため、この収穫増に対応する乾燥調整貯蔵施設の共同利用施設の整備を予定しておりますことから、北海道からの間接補助を受けて助成しようとするものであります。

8款土木費、1項土木管理費、1目道路管理費4,200万円の追加でございます。

13節及び14節につきましては、昨年12月14日の一斉出動以降、12月18日、23日、1月13日と4回の一斉除雪及び拡幅除雪等を実施したことに伴い、今後の降雪の対応にあたり現計予算に不足を生じる恐れがありますことから、この度、除雪経費について補正を行うものであります。

本補正予算により、1月14日以降の除雪3回分と降雪に伴う道路拡幅及び幹線道路を中心とする排雪作業等当面の降雪に対応しようとするものであります。

以上で、歳出の説明を終わらせていただきます。

次に、歳入であります、議案書4ページまでお戻りいただきたいと思ひます。

11款地方交付税、1項地方交付税、1目地方交付税5,710万8千円の追加でございます。

この度の補正予算の財源調整分として、普通交付税の確定額の一部を追加するものであります。

15款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費補助金1億3,052万4千円の追加でございます。

歳出でもご説明したところであります、細節9は「きめ細かな交付金」、細節10は「住民生活に光をそそぐ交付金」であり、国の補正予算により創設されたものであります。

16款道支出金、2項道補助金、2目衛生費補助金772万7千円の追加でございます。

同じく、国の補正予算による交付金事業に係るものであります、「子宮頸がん等ワクチン接種事業」に対する補助率2分の1の道補助金であります。

次に、4目農林業費補助金13億9,401万6千円の追加でございます。

これも、国の補正予算による交付金事業に係るものであります、「強い農業づくり事業食料自給率向上事業」に対する道の間接補助金であります。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（古川 稔） 説明が終わりましたので、質疑を許します。

前川雅志議員。

○6番（前川雅志） 2点について、お伺いをしたいと思います。

1点目は、強い農業づくり事業ということで、麦稈施設かと思うのですが、事業費の総額と補助率について確認をさせていただきたいと思ひます。

もう一つはですね、除排雪についてお伺いをしたいと思います。副町長の方からも年末3回、年明け1回のまとまった雪が降ったという説明もありました。全国的に見ましても、寒波の影響によって交通事故や産業における被害など多発してる状況にあります。本町おいての状況について、お伺いをしたいと思います。

それと、国、そして道の道路に維持管理についての予算が削減されたことによって、国、道の道路の管理について心配され、年末には幕別町議会としても意見書を上げさせていただいたところであります、雪が降ってみて国道と道道の維持管理の状況がどうであったかお伺いをしたいと思います。

また、町道についてお伺いしたいのですが、今日から始業式ということなのでしょうか、小学校、中学校が始まった訳であります。通学路の確保、それと交差点における視界などの安全確保など住民のみなさんから心配する声を寄せられているところではありますが、町としてはどのような考えの下で、除雪、排雪を行っているのかをお伺いしたいと思います。

○議長（古川 稔） 農林課長。

○農林課長（菅野勇次） 強い農業づくり交付金の関係でございますけれども、まず、事業費の総額につきましては、30億9,700万円程になります。その内、対象外、補助対象外になります消費税、設計管理委託料等を除きますと、補助対象に、交付金の補助対象になります対象額がですね29億程になります、実質的な補助率につきましては今回48%ということになります。

○議長（古川 稔） 土木課長。

○土木課長（角田和彦） 私の方から国道、道道の状況並びにどのような考え方で除雪しているかについて、お答えさせていただきたいと思ひます。

現状、予算は国、道によってかなり削減されているというふうな状況でありますけれども、国道については、融雪剤の散布を減らすとか、そういった形で現在行われているのだらうと思ひますけれども、それなりに除雪はされているのかなというふうに国道の部分については思っております。また、道道につきましては、昨年来やはり予算が厳しいという状況で、特に交差点等の見通しが悪くなっているような状況で、町の方から、昨年あたりは、かなり排雪をして下さいというお願い等をしていただけれども出来なかったという状況だったのでありますけれども、今年については、本日、みずほ通りのカット排雪をするですとかというようなお話もお伺いしておりますので、道としても少ない予算の中で状況を見ながら除排雪の取り組みをやっていただけるのだらうというふうに思っているところで

あります。

また、町の通学路等の安全確保という点でございますけれども、町も十分な予算を持っているわけではございませんで、予算は置いといてですけれども、状況を見ながらですね、危険な状況になれば全面排雪並びにカット排雪等を行っていくというような考えでおります。通学、学校が始まってしまったのですけれども、町としてはですね、明日から今週中いっぱい幹線道路の全面排雪、それからカット排雪等を行いまして、さらに来週月曜日の夜間になりますけれども札内の南3線のカット排雪等を行って、視界等の確保していきたいというふうには考えております。以上です。

○議長（古川 稔） 前川雅志議員。

○6番（前川雅志） 児童、生徒が特に頻繁に通るような道路について、通学路に指定されているところですね、こういったところについては最優先で安全の確保を引き続き行っていただきたいと思えます。それと、国と国道、道道、町道ということで住民のみなさんから見れば区別がないと思えます。ここが国道だから国に話をしないとかならないとか、道に話しをしなければならぬとかということではなくて、すべての道路について役場にお問い合わせ、苦情も含めてですねご意見を寄せられていることかと思えます。そういったご意見も国、道に役場の方から伝えていただくことによって、改善されるかと思っておりますが、いかがお考えでしょうか。

○議長（古川 稔） 土木課長。

○土木課長（角田和彦） 国道、道道の件ですね町民の方から問い合わせ、要望等がありました場合につきましては、担当部署の方に土木課から、住民の方からこういう意見がありましたと、町としてもできればやっていただきたいという旨を担当の方に随時連絡をしている状況であります。

○議長（古川 稔） よろしいですか。ほかに。

増田議員。

○8番（増田武夫） 7ページの関係でお聞きしておきたいと思えます。

子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン対象がそれぞれ何人いるかということをご参考までに教えていただきたいのと、それから、先程、本人に直接のお知らせと広報などへのお知らせで周知するというものでありますけれども、特に子宮頸がんワクチンなどは将来のことについての現在若いうちに予防接種することが重要であるということ、接種する本人、それから父母などにもきちんと説明する機会を持つことが重要でないかと思えますけれども、周知をどのようにしていくかお伺いしておきたいと思えます。

○議長（古川 稔） 保健課長。

○保健課長（境谷美智子） まず、対象者でございますが、子宮頸がんワクチンにつきましては中学1年生から3年生までが408名ということで、前回補正の時の数字をおさえております。この後追加で対象になりました高校1年生が151名でございます。ヒブワクチンにつきましては、実人員といかたちになりますと1300人が対象で、それぞれの月齢において接種回数が違うものですから接種合計数になりますと1760回分となります。小児肺炎球菌ワクチンにつきましても、接種対象者については同じ1300人となりますが、接種回数の合計で2010回分となります。また、子宮頸がんワクチンの周知に関してでございますが、9月から事業実施の際に当たりまして、保護者及び対象者説明会を2回実施しております。また、この後につきましても1月28日に追加の講演会及び接種の説明会を予定しております。以上です。

○議長（古川 稔） よろしいですか。

中橋友子議員。

○1番（中橋友子） 2点だけお伺いたします。

きめ細かな交付金事業、それから住民に光をそそぐ交付金事業ということで、事業の組み立ての考え方をひとつ伺っておきたいと思うのですが、この間、ずっと雇用促進であるとか地域活性化であるとかというかたちで、補正予算が国から交付される機会が多々ありました。これは、お金をいただくことは大変ありがたいことではあるのですけれども、非常に予算の組み立てといえますか、たくさ

んの条件がある中で、しかもこういった年度末の中で支給されているということになれば、選択していく、予算を組むのも大変ご苦労が大きいのだと思うのですよね。今回は、特に雇用ですとか、地域促進、地域活性化ということではなかったということもありまして、これが町の、地元の経済の効果にどれくらい生かそうというような、そんな重きを置かれてきたのかどうか、図書の本を買うとか、そういった事業があるのですけれども、確かに住民生活に光をそそぐものではあるとは思いますが、そういった組み立てを、先程副町長の説明ですと、3カ年のローリングの中から引き、順々に進めたというようなことではあったのですが、そういった組み立ての定義の有りかたといいますか、予算の組み方の基本的な今回の押さえはどうであったのか伺いたいと思います。

それと、具体的な問題で2点なんですが、一つは公園の管理で草刈り機を買われますね、これは公区がそれぞれお借りして管理をするということなんですが、今年度ですね2度ほど草刈り機による事故などもありまして保証した経過があります。当然そういったことは、注意をしてやっていかなければならないのですが、機械の器具その物もそういう点では考慮していかなければならないと思います。今回は、刈払機と自走式と両方ということで、刈払機が5台と自走が2台ということなのですが、安全性から考えると自走式がたかいのではないかと思うのですが、その点はどのように考えていらっしゃるのでしょうか。

それと、2点目ですね、図書の冷房設備工事であります。これは図書は、本館とそれから百年金年ホールに分館とがありまして、百年記念ホールの方でも大変冷房設備をやってほしいという声は大きいところなんです。今回は1か所ですので、どういうふうに全体を進めようとお考えを持ってられるのか、その点についても伺います。

○議長（古川 稔） 高橋副町長。

○副町長（高橋平明） まず1点目ですね、予算の積算に当たっての考え方でありまして、3カ年の実施計画の中から、まず今までなかなか実施できなかった事業、そういったものを選びますけれども、ただ3カ年の事業に載ってなくても住民要望が多い、あるいは公区からの要望が多い、いままでも役場の職員があちらこちらを巡回して見た中でも、特にこれは緊急に整備をしなければならない、そういったものを拾い上げて、その中から予算額に見合うものを選んでいくというのが基本であります。ただ、経費を配分するに当たって、せつかく来る交付金でありますから、やはり町内の事業所といいますか、そういったところなるべくこれらの整備ができる、そういうことは最終的には雇用にも繋がりますと思いますし、町内の経済状況の好転にも繋がると考えておりますので、そういった事業を念頭に置きながらこの事業の配分を決めさせていただいたところであります。

○議長（古川 稔） 土木課長。

○土木課長（角田和彦） 刈払機の関係なんですけれども、昨年事故等も肩掛け式の刈払機で事故が起きているということで、町としても自走式を使っていたらいいという、メインにですね、自走式を使っていたらいいという考え方で、現在自走式が5台ありますけれども、2台増やして7台で貸し出しの強化を図りたいというふうに考えております。どうしてもフェンス際ですとか、そういった部分については自走式使えませんので、そういった部分から肩掛け式もそういった細かい部分の草刈りについて使うということで、今回導入するというので、使用等につきましては、また、再度ですね、今年度もこういった事故がないように、こういう使い方をしないでくれということで、広報しながら貸し出しをしていきたいというふうに考えております。

○議長（古川 稔） 総務課長。

○総務課長（田村修一） 図書館の札内分館の冷房に関する件ですけれども、ご質問のとおり札内分館についても非常に要望が強いもので、私どもといたしましては、平成23年度の国の社会資本、国交省の関係ですけれども、社会資本整備総合交付金事業で対応させていただけないかということで、現在、要望しているところがございます。その結果を見まして、できる限り23年度の予算でまた対応したいということで考えておまして、その際にはしかるべき時に予算を提案させていただいて、ご相談させていただきたいというふうに考えております。

○議長（古川 稔） よろしいですか。

ほかにありませんか。

（なしの声あり）

○議長（古川 稔） 質疑なしと認めます。

お謀りいたします。

本案は原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（古川 稔） 異議なしと認めます。

したがって本案は、原案のとおり可決されました。

[閉議・閉会宣告]

○議長（古川 稔） 以上をもって、本臨時会に付議されました事件は、全部終了いたしました。

会議を閉じます。

これをもって、平成23年第1回幕別町議会臨時会を閉会いたします。

（10：36 閉会）